

令和元年度 施策評価シート（平成30年度実績評価）

政策 02 健やかに暮らせるまち  
 施策 04 健康づくりの推進  
 主管課： 保健センター  
 関係課： 児童福祉課、国保年金課、学校教育課

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市民	意図（どのような状態にしたいのか） 心身ともに健康で生きがいのある生活を送ることができるまちをつくる。 生活習慣病による死亡者数が減少するまちをつくる。
------------------------	--

2 施策の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

心身ともに健康だと感じている市民の割合 (保健センター)					
基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
77.80	77.20	73.40	75.00	78.00	80.00
向上指針	上がると良い	(状況) 昨年度と比較して3.8ポイント減少し、73.4%となっています。			
対前年度	低下	(原因) 目標値の80%を超えているのは、10歳代及び30歳代のみとなっています。20歳代及び40歳代から60歳代までが70%台、70歳以上においては67.9%と全体的に低い状況です。			
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

生活習慣病の標準化死亡比 (保健センター)					
基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
89.70	90.30	86.70	89.70	89.70	89.70
向上指針	下がると良い	(状況) 昨年度と比較して3.6ポイント減少しました。			
対前年度	向上	(原因) 全国と比較して有意に高い生活習慣病の死因はありませんでした。しかし、市のがん検診や健康づくり健康診査の受診者数は減少傾向にあります。今後、各がん検診の新規受診者の獲得の工夫や健診の効率よい保健指導の検討が必要です。また、生活習慣病による死亡率を増やさないために、特定健康診査、がん検診の受診率向上及び特定保健指導を推進していきます。			
目標達成度	達成				
次年度課題	課題とする				

基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 施策に係るコスト（単位：千円）

	H28年度 決算	H29年度 決算	H30年度 決算	R01年度 予算	R02年度 見込
事業費合計	410,798	441,148	461,355	701,016	552,424
人件費	83,105	78,118	56,372	0	0
トータルコスト	493,903	519,266	517,727	701,016	552,424

4 基本事業の状況

基本事業名称	成果指標の動向				事業費				
					H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
01 母子保健の充実	横ば	向上			212,262	241,031	249,098	302,803	305,290
02 健康的な生活習慣の推進	横ば	横ば	横ば		127,799	131,229	132,181	163,934	163,763
03 食育の推進	向上	横ば	横ば		2,781	1,829	1,744	2,163	2,163
04 感染症の予防・拡大防止	向上	横ば	向上		16,603	16,392	16,552	21,771	21,771
05 地域医療体制の確保	横ば	横ば			15,617	15,784	14,986	14,044	14,044
99 施策の総合推進					35,736	34,883	46,794	196,301	45,393

5 施策全体の取組状況と課題

当該年度の全庁決定の方向性（前年度の全庁政策会議での決定事項）

健康に対する意識向上を促進し、各種検診（特にがん検診）の受診率向上に努める。 第2次食育推進計画に基づき、各世代への食育の意識の向上を図る。 かかりつけ医、かかりつけ歯科、かかりつけ薬局及び在宅医療の普及を推進するため、関係機関との連携を図り、周知に取り組む。	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

前年度の実施内容、成果及び次年度以降に向けた課題

市民団体との協働により、健幸日記の作成や健幸ウォーキング教室などを開催し、市民の健康に対する意識向上を図りました。また、各種健診について、特定健診については受診率51.4%、この1年間でがん検診を受診した市民の割合は51.0%と、横ばい状況が続いているため、未受診者対策が必要です。 かかりつけ医については、広報紙やホームページ、市政情報モニターなどで周知に努めており、継続して周知していく必要があります。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

次年度の方針（当該年度の全庁政策会議での決定事項）

健幸に対する意識向上を図るため、健幸日記の活用や健幸ウォーキング、ラジオ体操など、気軽に始められる運動の普及促進に取り組みます。 受診勧奨や受診しやすい環境の整備を図り、各種健診の受診率向上に努めます。 身近で気軽に相談できる「かかりつけ医」の必要性について、引き続き広く周知していきます。	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持